

第18回 地理ワークショップ 「自然地理の教え方Ⅱ－気候・植生・土壌－」

社会科教員のためのワークショップ

国士舘大学地理学教室では、大学の研究成果や教育の成果を社会・教育界へ還元するという主旨で、主として中・高の先生方を対象に、2001年度より「地理ワークショップ」を開催してきています。第18回にあたる今年度は、2018年7月28日（土）に開催します。

今回のテーマは、「自然地理の教え方Ⅱ－気候・植生・土壌－」です。以前より地理が専門ではない先生方を中心に自然地理の内容が教えにくい、あるいは理解しにくいという声を耳にすることが多かったため、昨年度は「自然地理の教え方Ⅰ－地形－」というテーマで実施しました。今回は、気候の基礎とその教え方から始めて、気候の視点を地誌などの展開にどのように生かしていくかに重きを置いて、実施する予定です。プログラムとしては、大学教員の立場からの講義と、教育現場での実践について中学・高校の教員の立場から話題提供をいただいたうえで、参加者による情報や意見の交換等も行いたいと考えています。気候と植生や土壌との関連性についての話題もとりあげる予定です。

- 1：テーマ 「自然地理の教え方Ⅱ－気候・植生・土壌－」
- 2：内容 下記のプログラム（案）をご参照ください
- 3：対象者・条件 高校の「地理」、中学の「社会」担当教員など40名程度。
※先着順で受け付けます。
- 4：開催日時 2018年7月28日（土） 9：30～17：15
- 5：場所 国士舘大学 世田谷キャンパス 6号館1階 6103教室
- 6：担当者 下記のプログラム（予定）をご参照ください
- 7：参加費（教材費などの実費のみ。当日徴収します。） 2,000円
- 8：申込み方法と締切日。下記へ e-mail でお申込みください。

〒154-8515 東京都世田谷区世田谷 4-28-1

国士舘大学文学部地理学教室 磯谷 達宏

E-mail : isogai@kokushikan.ac.jp

締切日：2018年7月16日（月）

次の各点を明記してください。

- ① 氏名（読みにくい漢字にはふりがなを）、生年（西暦で）
- ② 勤務先、担当科目
- ③ 連絡先（郵便番号、住所、電話、E-mail ;
最終案内の送付先、緊急連絡先をお書きください）
- ④ 取り上げてほしい内容など、ご希望がありましたらお書きください
（ご希望に添えない場合もごさいますが、ご了承ください）
- ⑤ このワークショップの開催を何で知りましたか？
 - 1：国士舘大学地理学教室ホームページ
 - 2：日本地理学会ホームページ
 - 3：地理学評論
 - 4：雑誌「地理」
 - 5：地理教育研究会
 - 6：日本地理教育研究会
 - 7：クチコミ
 - 8：ダイレクトメール
 - 9：その他

●プログラム (予定)

- 9:10 会場受付開始
- 9:30-9:40 開会の言葉・趣旨説明 磯谷達宏 (国士舘大)
- 9:40-10:40 講演1 「これまでの気候学研究に基づいてどこまで地理学習が展開できるか？」
. 澤田康徳 (東京学芸大)
- 10:40-10:50 休憩
- 10:50-11:50 講演2 「児童生徒の気候認識を捉える現代的意義」
. 澤田康徳 (東京学芸大)
- 11:50-13:00 昼食・休憩
- 13:00-13:30 講演3 「気候分布と植生・土壌の配列」 磯谷達宏 (国士舘大)
- 13:30-13:40 休憩
- 13:40-14:40 話題提供1 「気候学習の授業実践」 日原高志 (都立武蔵野北高校)
- 14:40-14:50 休憩
- 14:50-15:50 話題提供2 「地理教育における気候学習の意義と目的―「地理総合」「地理探究」を
視野に入れた授業実践を通して考える―」 泉 貴久 (専修大松戸高校)
- 15:50-16:00 休憩
- 16:00-16:40 グループ討論 (意見交換・情報交換)
- 16:40-17:10 全体討論 佐々木明彦・磯谷達宏 (国士舘大)
- 17:10-17:15 まとめ・閉会の言葉 加藤幸治 (国士舘大)

※ 会場等の詳細は、後日下記ホームページに掲載する予定です。

申込書、記載事項に関しては<http://bungakubu.kokushikan.ac.jp/chiri> に掲載する案内をご覧ください。